

タリージェによる 治療を受ける患者さんへ



監修

春日部市立医療センター ペインクリニック内科 主任部長

加藤 実 先生



タリージェの作用

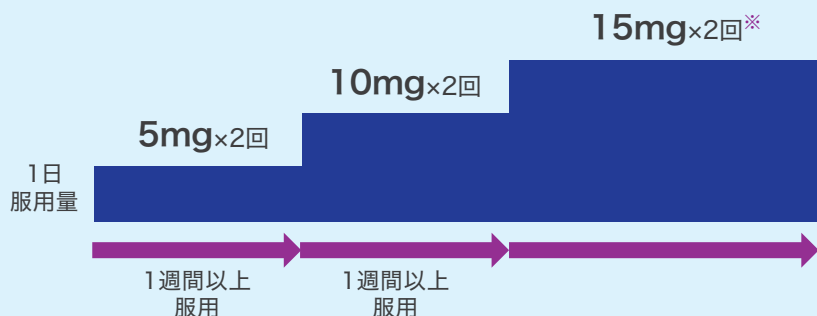
タリージェは、 神経の痛みを抑えます。

神経が障害されることで起こる痛みを抑えます。

服用方法

通常、タリージェは、1日2回服用するお薬です。

1回に服用する量を5mgから開始し、
1週間以上の間隔をあけて5mgずつ増やし、
15mgまで増量します。



※年齢・症状により1回10～15mg1日2回を服用します。

- タリージェは、年齢や症状、腎機能の程度などにより、服用するお薬の量や回数が異なります。腎臓が悪い方、透析を受けている方は、医師、薬剤師にご相談ください。
- 神経の痛みに対する治療は続けることが大切です。自己判断で服用を中止しないでください。
- お薬の量や服用方法、服用の中止等については、必ず医師の指示に従ってください。
- 誤って多くの量を服用した場合は、医師にご相談ください。

服用にあたってのご注意

- めまいや眠気、まれに意識消失などがあらわれることがありますので、気になる症状があらわれた場合には、必ず医師にご相談ください。
タリージェの服用中は、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作をしないでください。
特に、高齢の方は、転倒し骨折等を起こすおそれがありますので、十分に注意してください。



- 肝機能障害があらわれることがありますので、全身倦怠感や食欲不振などの気になる症状があらわれた場合には、必ず医師にご相談ください。
- 体重が増えることやむくみが起こることがありますので、その場合には、医師にご相談ください。
- 腎機能障害があらわれることがありますので、尿量が減る、体がだるいなどの気になる症状があらわれた場合には、必ず医師にご相談ください。
- 霧がかかったような見え方、視力の低下、ものが二重に見えるなどの眼障害があらわれることがあります。その場合には、医師にご相談ください。
- 血糖値やHbA1c値の上昇が認められることがありますので、気になる症状があらわれた場合には、必ず医師にご相談ください。
- タリージェの服用を急にやめると、不眠、吐き気、嘔吐、下痢、食欲不振などの症状が起こることがあります。ご自分の判断で服用を中止せず、必ず医師にご相談ください。
- タリージェ服用中の飲酒は、注意力や平衡機能の低下を強めることがありますので、注意してください。

服用に際して

●服用をはじめるにあたって

以下に該当する方は、医師、薬剤師にご相談ください。

- ・腎臓が悪い方
- ・透析を受けている方
- ・妊娠中または授乳中の方
- ・他にお薬を服用している方



医療機関名



第一三共株式会社